

# 北小ものがたり

竜王北小学校  
研究通信  
(学校だより)

平成30年4月27日



平成30年度が始まり、早1か月が経とうとしています。新しい体制にもすっかり慣れ、明るく元気に学習や遊び、様々な活動などに取り組んでいる子どもたちです。

さて、この『北小ものがたり』ですが、本校で行っている、『校内研究』の紹介を通して、子どもたちのがんばりを伝えたり、教職員の考えを伝えたり、お家の皆さんへの協力をお願いしたり…という内容で続いてきておりました。今年度は、校長の私が担当させていただくことになりましたので、『学校だより』の要素も含めた形での発行とさせていただきます。『校内研究』のこと、『生徒指導』のこと、『学校行事』のこと、『校長の雑感』など、種々雑多な内容となります。また、不定期の発行となりますが、どうぞご愛読ください。よろしくお願いいたします。

## 授業参観・PTA 総会・学年総会・家庭訪問へのご協力 ありがとうございました

年度の始まりということで、公私ともに大変お忙しい時期にもかかわらず、ご理解ご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

長い歴史のある学校行事(PTA 行事)ではありますが、

- ・お子さんの成長が感じられた授業参観になったか
- ・会員相互の理解が深められる PTA の会合になったか
- ・保護者と担任との相互理解が進み、地域理解にも繋がった家庭訪問になったか

など、私たち教職員も自分に問いかけながら、模索しながら、毎年・毎回新たな気持ちで行っております。行き届きの点もあったかもしれませんが、『全ては子どもたちの未来のため』という信念で行っているということにブレはありません。今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、授業参観のとき、校庭への駐車に関わって、様々なご迷惑をおかけしてしまいました。近隣の道路が渋滞になったり、駐車スペースが不足したり、車を出すことができなくなったり…という事態が起きてしまいました。関係された皆様に深くおわびを申しあげるとともに、次の機会(11月の音楽会)までに、対応策を考えておくこととお約束します。

## 『校内研究』について

私たち教員は、『絶えず研究と修養に励む』ことが求められています。法令に定められているから研究しているのではなく、『子どもたちに、より良い授業を提供したい』『分かる喜び・できる喜びを多くの子どもたちに味わわせたい』『将来につながる何かを見つけて欲しい』など、目の前にいる子どもたちの未来を見据えて、また、個々の子どもの状況に応じて、より効果的な指導方法について自主的に研究を重ねています。

『校内研究』は、そんな教員それぞれの研究の集合体とも言えるもので、学校の課題や今日的な教育課題の解決・克服を目指して、全職員で一丸となって研究を進めていくものです。

先日の第1回校内研究会で、今年度の研究テーマは「確かな学力を身につけた子どもの育成～子どもの主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を通して～」と提示されました。『確かな学力』『主体的な学び』『対話的な学び』『深い学び』とはどんなものでしょう。また、後日のお便りでお伝えします。

(文責：校長 廣瀬)

